

## 船員労働の保護及び指導業務(船員法)

### 船員労働監査状況(令和4年度)

区分		管轄局							汽船		漁船		その他船舶
		本局	茨城	鹿島	千葉	東京	川崎	計	A	B	A	B	
実働状況	船員労務官数	8	2	2	2	4	1	19					
	監査延日数	102	44	48	88	139	38	459	A	B	A	B	
船舶監査	監査船舶数	56	36	40	40	41	43	256	66	137	1	52	0
	監査船員数	432	214	440	187	400	267	1,940	834	624	16	466	0
	違反件数	10	0	2	3	6	2	23	4	16	0	3	0
	勧告件数	14	1	0	0	7	0	22	4	18	0	0	0
事業場監査	監査事業場数	9	6	6	4	23	2	50	10	23	1	16	0
	監査船員数	74	230	154	74	857	24	1,413	437	346	122	508	0
	違反件数	1	0	0	0	3	0	4	2	2	0	0	0
	勧告件数	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0
合計	監査船舶事業者数	65	42	46	44	64	45	306	76	160	2	68	0
	監査船員数	506	444	594	261	1,257	291	3,353	1,271	970	138	974	0
	違反件数	11	0	2	3	9	2	27	6	18	0	3	0
	勧告件数	14	1	0	0	8	0	23	4	19	0	0	0
申告受理件数		0	0	0	0	0	0	0					

注) 1. 汽船Aとは、総トン数700トン以上、汽船Bとは、総トン数700トン未満の船舶。

2. 漁船Aとは、船員法施行規則第51条に掲げる漁船(第2種又は第3種の従業制限を有する漁船及び第1種の従業制限を有する漁船で、さけ・ます、はえ縄漁業又は機船底引き網漁業に従事するもの)、漁船Bとは、それ以外の漁船。

3. その他の船舶とは、汽船、漁船以外の船舶。